

電子報告書納品サービスのご案内

2022年5月12日 発行

株式会社 環境アシスト

〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町2925-3

TEL : 027-346-6114

F A X : 027-346-6112

1. 電子報告書とは

- 改ざん防止処置されたPDF形式の報告書を電子メールで納品します。
- 請求書、納品書もPDFで発行いたします。

報告書のPDFファイルには、第三者認証による『電子署名*』及び『タイムスタンプ*』を付与する事で、改ざんされていない事を証明できるようにしてあります。

* 一般社団法人日本EDD認証推進協議会(JEDAC)が提供する 電子報告書発行サービス(e-計量)を利用 <https://jedac.jp/>

2. 電子報告書導入の背景

- SDGsなど環境配慮による世界的なペーパーレス化の要求
- 欧米先進企業による紙の報告書やスキャンしたPDFを受理しない動き（RoHS分野）
- 報告書の偽造防止（従来の紙媒体より電子報告書のほうがセキュリティレベルが高い）
- コロナ過でのテレワークなど多様な働き方への対応
- 電子帳簿保存法などの法整備の進み（納品書、請求書）

■ 電子化による保管場所の削減、検索性の向上

ファイリング等の作業時間及び保管場所が削減されます。

PCでの検索が可能となるので、検索が容易になります。

■ 納品までの納期短縮

電子メールでの納品なので、テレワークなどで会社にいなくてもPCで受け取りができます。郵送時間、郵便物の受け取り、開封作業などのタイムロスが無くなります。

■ 改ざん防止、紛失防止

電子署名することにより、改ざんが出来なくなります。また、報告書原本、納品書、請求書がメールで送られますので紛失する可能性が低くなります。

4.納品までの流れ

当社より、電子署名、タイムスタンプを付与したPDF報告書を電子メールにて納品いたします。
※納品書、請求書等も併せて添付いたします。

電子メールを受信していただき、添付ファイルを保存すれば納品完了となります。



報告書
PDF



納品書
請求書等
PDF



報告書
PDF



納品書
請求書等
PDF



当社

納品先

6.報告書印刷時見本

RoHs

計量証明書

Certified : SYS_JEDAC
OU2-5010405012758-JDC99999-ZZ999991-ZZ999992-ZZ999993-EDD : Japan EDD Authentication Promotion Council : JP :
Tokyo : Minato

環境アシスト Kanryo Assist

Test Report

【試験報告書】

Sample photograph 【試料の写真】

Kankyo Assist CO.LTD
株式会社環境アシスト 御中
Address: 2925-3, Kuragomachi, Takasaki-Shi, Gunma-Ken, 370-1201
住所: 群馬県高崎市倉賀野町2925-3

Sample 試料名	Test Sample
Test Requested 検名	Content test 含有量試験
Report No. 報告書番号	22A0235-01

Page 1/3

*Please note that this test result is limited to the sample we received. 試験結果は当社が受領した検査品目に限定されます。
*We prohibit from copying a part of this test report without our permission. 当社の許可なく試験報告書の一部を複製してはなりません。

Test Item 測定項目	Unit 単位	Result 試験結果	Method 試験方法	Instrument 試験装置	MDL 下限値
Cadmium: Cd カドミウム	mg/kg	N.D.	IEC62321-5-2013(Microwave Digestion-ICP-MS) IEC62321-5-2013(マイクロ波分解-ICP-MS)	Agilent Technologies Agilent 7900	2
Lead: Pb 鉛	mg/kg	N.D.	IEC62321-5-2013(Microwave Digestion-ICP-MS) IEC62321-5-2013(マイクロ波分解-ICP-MS)	Agilent Technologies Agilent 7900	2
Mercury: Hg 水銀	mg/kg	N.D.	IEC62321-4-2013(Microwave Digestion-ICP-MS) IEC62321-4-2013(マイクロ波分解-ICP-MS)	Agilent Technologies Agilent 7900	0.5
Hexavalent Chromium: Cr(VI) 六価クロム	mg/kg	N.D.	Modified the IEC62321-7-2 7.2.2017 (Microwave Extraction-UV-MS) IEC62321-7-2 7.2-2017(微波萃取マイクロ波抽出-紫外可視分光光度法)	HITACHI U-5100	8
- Blank - 以下余白					

N.D.=Not Detected MDL=Method Detection Limit

Remarks 備考

Sample Receiving Date 受領日	January 26, 2022 2022年1月26日	Testing Period 測定期間	January 26, 2022 ~ January 28, 2022 2022年1月26日 ~ 2022年1月28日
Date of Issue 発行日	January 26, 2022 2022年1月26日	Person in Charge 分析担当者	

JIS Q 17025:2015/ISO 17025 Laboratory Accreditation Chemical Testing (RoHS/Lead, Cadmium, Mercury, Hexavalent Chromium Analysis) Certificate No. 07021705
JIS Q 17025:2015/ISO 17025 試験所認定 化学試験(有害物質の分析) 認定番号: 07021705

Kankyo Assist CO.LTD. Laboratory
2925-3 Kuragomachi, Takasaki-Shi, Gunma, 370-1201, Japan
TEL: 027-346-6114 FAX: 027-346-6112
ANALYSIS SECTION CHIEF *Sahizuka*

株式会社環境アシスト
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町2925-3
TEL: 027-346-6114 FAX: 027-346-6112
分析課長 石塚 聡和

Certified : SYS_JEDAC
OU2-5010405012758-JDC99999-ZZ999991-ZZ999992-ZZ999993-EDD : Japan EDD Authentication Promotion Council : JP :
Tokyo : Minato

環境アシスト Kanryo Assist

計量証明書

Page 1/1
No.22A0121-02
2022年1月26日

株式会社 環境アシスト 本社工場 御中

株式会社 環境アシスト

〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町2925-3
TEL: 027-346-6114 FAX: 027-346-6112
計量証明事業登録 課第31号-32号-33号
作業環境測定機関登録 第10-16

ご依頼頂きました試料の計量結果を下記の通り証明致します。

件名	排水分析	採取年月日	2022年1月19日
試料名	旧館排水	採取時間	9時59分
採取場所	排水ピット	天候	晴
採取者	株式会社環境アシスト	水温	11.0℃

No.	計量の対象	単位	計量結果	計量の方法	下限値
1	水素イオン濃度	-	5.6(19.9℃)	JIS K 0102 12.1	-
2	生物化学的酸素要求量	mg/L	6	JIS K 0102 21	1
3	化学的酸素要求量	mg/L	9	JIS K 0102 17	1
4	銅含有量	mg/L	2.3	JIS K 0102 52.4	0.01
5	鉛含有量	mg/L	10	JIS K 0102 46.3.1	0.05
6	鉄含有量	mg/L	0.76	JIS K 0102 57.4	0.01
7	ニッケル含有量	mg/L	36	JIS K 0102 59.3	0.01
8	銅含有量	mg/L	1.8	JIS K 0102 63.3	0.05
9	以下余白				
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

備考
水素イオン濃度の()内の数値は測定時の水温です。
No.8は計量法第107条の登録対象外となります。

受注日	2022年1月19日	
測定期間	2022年1月19日	2022年1月26日
発行日	2022年1月26日	環境計量士 石塚 聡和

K1-02-008(2/1)

タイムスタンプの確認

署名済みであり、すべての署名が有効です。 署名パネル

Certified: SYS_JEDAC
OU:2-5010405012758-JDC99999-72989999-72989999-EDD - Japan EDD Authentication Promotion Council : JP : 20191205-PDF
Tokyo : Minato

発行日: 令和元年12月5日

株式会社 e-計量サービス 様

環境計量士名

令和元年12月5日 にご依頼を頂きました試料に関する計量結果を、下記の通り証明致します。

署名のプロパティ

署名は有効で、SYS_JEDAC <sys_jedac@systemplaza.co.jp> によって署名されています。
- 文書は、この署名が適用された後、変更されていません。
- この文書は現在のユーザーによって署名されています。

署名のプロパティ

署名は有効で、SYS_JEDAC <sys_jedac@systemplaza.co.jp> によって署名されています。
署名時刻: 2019/12/05 17:03:23 +09'00'
信頼ソース取得元: Windows 信頼済み証明書ストア

正当性の概要

文書は、この署名が適用された後、変更されていません。
証明者は、この文書についてフォームフィールドの入力、署名、および注釈の作成を許可することを指定しています。その他の変更は許可されていません。
この文書は現在のユーザーによって署名されています。
埋め込みタイムスタンプが署名に含まれています。タイムスタンプ時刻: 2019/12/05 17:03:23 +09'00'
署名は保証された(タイムスタンプ)時刻に検証されました: 2019/12/05 17:03:23 +09'00'

署名者情報

署名者の証明書から発行者の証明書へのパスは正しく構築されました。
署名者の証明書は有効であり、失効していません。

署名者の証明書を表示(S)...

詳細プロパティ(A)... 署名を検証(V) 閉じる(C)

署名後に変化があった場合

署名済みであり、すべての署名は有効です。ただし、最終署名の後に署名されていない変更があります。 署名パネル

Certified: SYS_JEDAC
OU:2-5010405012758-JDC99999-72989999-72989999-EDD - Japan EDD Authentication Promotion Council : JP : 20191205-PDF
Tokyo : Minato

発行日: 令和元年12月5日

株式会社 e-計量サービス 様

環境計量士名

令和元年12月5日 にご依頼を頂きました試料に関する計量結果を、下記の通り証明致します。

署名のプロパティ

署名は有効で、SYS_JEDAC <sys_jedac@systemplaza.co.jp> によって署名されています。
署名時刻: 2019/12/05 17:03:23 +09'00'
信頼ソース取得元: Windows 信頼済み証明書ストア

正当性の概要

文書は、この署名が適用された後、変更されていません。
証明者は、この文書についてフォームフィールドの入力、署名、および注釈の作成を許可することを指定しています。その他の変更は許可されていません。
この文書は現在のユーザーによって署名されています。
埋め込みタイムスタンプが署名に含まれています。タイムスタンプ時刻: 2019/12/05 17:03:23 +09'00'
署名は保証された(タイムスタンプ)時刻に検証されました: 2019/12/05 17:03:23 +09'00'

署名者情報

署名者の証明書から発行者の証明書へのパスは正しく構築されました。
署名者の証明書は有効であり、失効していません。

署名者の証明書を表示(S)...

詳細プロパティ(A)... 署名を検証(V) 閉じる(C)

8.電子署名の検証方法②

当社発行の電子報告書を初めて閲覧するAcrobat等のソフトウェアにつきまして、ページ左上に下記のような「検証が必要な署名があります。」と表示される場合があります。



検証が必要な署名があります。

理由と致しましては、文書の完全性が損なわれている（≡改ざんされている）ということではなく、ソフトウェアが、当社の電子証明書を検証できていないためです。そのままでも問題ありませんが、表示を消したい場合はHPより別資料“FAQ[署名に問題があります]表示の対応”を御参照下さい。

9.電子署名、タイムスタンプについて

1 電子署名

間違いなく当社が発行したものであることの証明になります。

当社の電子署名は、経済産業省の外郭団体である一般財団法人日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）の発行する「JCAN証明書」により証明されております。

(<https://www.jipdec.or.jp/>)

JCAN証明書

- ① 電子署名法（「電子署名及び認証業務に関する法律」）の特定認証業務の基準を満たす証明書
- ② 世界標準の認証局の認定を取得

2 タイムスタンプ

報告書発行後に改ざんが行われたどうかの証明になります。

- ① 三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社MINDタイムスタンプサービス
- ② 総務省により策定・公表された「タイムビジネスに係わる指針」を受け、タイムスタンプの認定業務を行っている一般財団法人日本データ通信協会認定

当社利用の、一般社団法人日本EDD認証推進協議会(JEDAC)が提供する電子報告書発行サービス(e-計量)は、電子署名法と計量法に加え一般社団法人日本環境測定分析協会により作成された「計量証明事業における計量結果の電子交付の運用基準(ガイドライン)例示」に適合している現在唯一のサービスです。電子報告書は従来の紙の報告書と同等の法的証拠能力を確保しています。また、計量証明書に関しては、従来の環境計量士の押印を省きますが、電子署名をもって計量士印の代わりといたしますので、証明書として問題ございません。

もし、お客様が外部から報告書の提出を紙で求められた場合には、印刷物を提出できます。これは、従来の紙媒体である報告書のコピーを提出することと同義になります。

① 電子報告書は、電子ファイルが原本となります。

電子ファイルの複製、紙媒体への印刷は御客様が自由に行うことができます。ご要望がございましたら、従来通り紙媒体での報告書も発行できます。その場合は電子、紙の報告書両方の発行はできません。

② 当社保管の発行済み電子報告書の保管期限は7年となります。

③ 電子報告書は、御依頼者1名のみにも納品致します。

複数の方が電子報告書を御希望の場合は、御依頼者からPDFファイルを共有してください。

④ 納品時は、報告書に加え、納品書、御請求書も電子ファイルにて送付させて頂きます。（受領書は廃止いたします。）

⑤ 報告書受領後に変更、修正等が生じた際は、報告書再発行が可能です。

変更修正前の電子報告書を削除して頂き、同じ報告書番号にて再発行いたします。（但し、報告書番号、ファイル名称の末尾にSが付きます。）

この度、環境アシストでは、電子報告書納品サービスを開始いたします。環境に携わる企業としてペーパーレス化の推進を通じ、森林破壊の抑制、地球温暖化や大気・水質汚染の防止に貢献するとともに、お客様にとっても利便性の高い快適なサービスとなることを期待いたします。

太陽誘電グループのスマートデザイン、SDGsの取り組みなど

- スマートデザイン

<https://www.yuden.co.jp/ip/company/sustainability/environment/smartdesign/>

- SDGs

<https://www.yuden.co.jp/ip/company/sustainability/SDGs/>

報告書について御不明な点等がございましたら、HPよりお気軽に御問合せ下さい。

株式会社 環境アシスト

<https://www.kankyoassist.com/>

